

第6回

東京産業 安全衛生大会 2009

平成21年

7/7 

午後1時30分~4時50分

九段会館

東京都千代田区九段南1-6-5

参加費無料

事例発表 **安全**

「高齢者の安全衛生対策の進め方」

労働安全衛生総合研究所 研究員 永田 久雄
早稲田大学理工学術院 客員教授

事例発表 **労働衛生**

「健康保持増進への取り組み」

東芝デジタルメディアエンジニアリング株式会社 坂川 廣規
日野事業所 管理チーム

快適職場

安全第一

主催：東京労働局 各労働基準監督署（支署）
社団法人 東京労働基準協会連合会 各地区労働基準協会

協賛：東京経営者協会 日本労働組合総連合会東京都連合会 建設業労働災害防止協会東京支部 陸上貨物運送事業労働災害防止協会東京都支部会
港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京支部 林業木材製造業労働災害防止協会東京都支部 (社)日本ボイラ協会東京支部
(社)日本クレーン協会東京支部 (社)ボイラ・クレーン安全協会東京事務所 (社)建設荷役車両安全技術協会東京都支部 東京産業保健推進センター

後援：東京都

第6回

東京産業安全衛生大会 2009

プログラム

開会 13:30

1. 主催者挨拶 東 明洋 東京労働局長
羽矢 惇 社団法人 東京労働基準協会連合会会長

2. 来賓挨拶 西本 徳生 中央労働災害防止協会常務理事
紀陸 孝 東京経営者協会専務理事
遠藤 幸男 日本労働組合総連合会東京都連合会会長

3. 安全衛生表彰

〈休憩〉 15分

4. 事例発表 **安全**
「高年齢者の安全衛生対策の進め方」

労働安全衛生総合研究所 研究員 永田 久雄
早稲田大学理工学術院 客員教授

事例発表 **労働衛生**

「健康保持増進への取り組み」

東芝デジタルメディアエンジニアリング株式会社 坂川 廣規
日野事業所 管理チーム

5. **特別講演**
「FC東京と東京掘り起こし」

FC東京 社長 村林 裕

6. 大会宣言 岩田 敏雄 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 東京都支部会副会長

閉会 16:45

特別講演

「FC東京と東京掘り起こし」



© FC東京

FC東京 社長
村林 裕

地域密着を標榜するJリーグの一員であるFC東京は、大都会「東京」において、“地域とは？”“地域密着活動とは？”を考え活動をしています。勝つことの厳しさ、喜び、さらにはスポーツをつうじた人とのふれあいの楽しさを日々感じながら、10年間「みんなで作った東京のJリーグクラブ」がFC東京です。

30年が経過した時に、「東京にはFC東京がある」と、都民が誇りをもてるようになりたい。これから20年、やることは満載です。

村林 裕プロフィール

1953年 東京都品川生まれ
1976年 慶應義塾大学卒業
東京ガス株式会社入社
1991年 横浜リフォーム営業所長
1994年 THE CONRAN SHOP 創業 ショップマネジャー
1998年 FC東京創設 常務取締役
2008年 FC東京代表取締役 現在に至る

事例発表

「高齢者の安全衛生対策の進め方」

安全

労働安全衛生総合研究所 研究員 早稲田大学理工学術院 客員教授 永田 久雄

最近の労働災害による年間の死傷者数は、ほぼ横ばいのため、第11次の目標である「5年間で死傷者数を15%減少させる」のは、至難の業とされます。死傷者数は、約20年前までは、「はさまれ・巻き込まれ」災害がトップでしたが、現在は、転倒災害がトップになっております。特に、50から60歳の年齢層で転倒災害が多発する傾向が見られます。その転倒災害が増加する背景には、高齢労働者の人口増が深く関わっていると思われます。2006年4月から高齢者雇用安定法が改正されて、60歳以上の労働者の雇用促進が図られたこともあり、

高齢労働者人口の増加とともに、転倒災害は増加してゆくと予測されます。同時に、二足歩行と深い関わりがある災害性腰痛も増加する兆候が見られますので、今後の労働災害の防止には、高齢労働者に配慮した労働災害防止対策が求められます。

発表では、防止対策のための基本的な取組み方法について、体の歩行メカニズムの解説を含めて、リスクの洗い出し作業に有用な考え方を、内的要因、外的要因、傷害増幅要因、管理的要因などに分けてご紹介したいと思います。

事例発表

「健康保持増進への取り組み」

労働衛生

東芝デジタルメディアエンジニアリング株式会社 日野事業所 管理チーム 坂川 廣規

当社は、年度初めに「安全健康基本方針」を掲げ、年度の活動内容を決定し各事業所安全衛生委員会で安全衛生活動を展開しています。また社内ネットワークを活用し社内ホームページにて従業員へ安全健康情報の周知を図っています。

当日野事業所は約300名で、産業医1名を選任し看護師2名及び臨床心理士(週1回)1名の健康支援体制のもと、定期健康診断の実施、長時間労働者に対する時間外健診の実施、産業医面談の実施を展開しています。また従業

員に対する「心の健康づくり」を目的に、メンタルヘルスケアを考慮したプライバシー厳守の申し込み形式による産業医面談・臨床心理士面談を行なえるよう、環境を整えた相談体制を構築しています。

過重労働防止策としては、時間外削減を目指した月1回の「完全ノー残業日・ノー休日出勤日」を設定し、メリハリを付けた業務でワーク・ライフバランスの適正化を図っています。

これらの活動の概要につきましてご紹介いたします。

平成21年度 安全衛生に係わる表彰

厚生労働大臣表彰 受賞者名簿

優良賞

東急建設株式会社 鉄道建設事業部土木部不動前作業所
目蒲線目黒～洗足駅間立体交差工事(土木工事第一工区その1～24)
三井住友建設株式会社東京建築支店
(仮称)有明一丁目計画新築工事

奨励賞

オリンパスメディカルシステムズ株式会社 日の出工場

平成21年度 安全衛生に係わる表彰

東京労働局長表彰 受賞者名簿

優良賞

西武・鉄建特定建設工事共同企業体池袋作業所
池袋線池袋～椎名町間山手跨線橋改築工事

奨励賞

ソニーマーケティング株式会社
株式会社ディスコ
協和発酵キリン株式会社 東京リサーチパーク

功績賞

山崎 一郎 (品川・目黒低層住宅安全協議会会長)
安福 慎一 (東京衛生管理者協議会会長)

安全衛生
推進賞

山本 知 (前労災防止指導員)
伊藤 由樹夫 (港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京支部次長)
久世 見一 (労災防止指導員)
彦坂 計治 (労災防止指導員)
池嶋 光雄 (社団法人東京ボイラー技士協会三多摩支部青梅地区長)
林 清一 (前労災防止指導員)